

令和5年度(2023年度) 函館市地域包括支援センター事業評価
職員体制評価 評価票 (個人用)

センター名	
氏 名	

○ 評価票の記載方法

- ① 配置基準職員(3職種)に評価票(個人用)を配布する。
- ② 配置基準職員(3職種)は、それぞれの評価指標について、当てはまる番号を「本人評価」欄に記載する。なお、評価尺度(選択肢)は評価要素ごとに異なるので注意する。
- ③ 配置基準職員(3職種)と管理者が面談し、②で記載した評価が適当か確認をする。修正が必要な場合は、「最終評価」欄に記載する。(変更がない場合は記載の必要はない)

○ 評価指標

評価要素	評価尺度(選択肢)		
知識	1 説明できる	2 理解しているが説明できない	3 説明できない
遂行	1 1人でできる	2 援助があればできる	3 できない
態度	1 常にできる	2 できないこともある	3 できない

【基本的事項】

番号	評価指標	評価要素	本人評価	最終評価
1	地域包括支援センターの目的を理解しているか。	知識		
2	地域包括支援センターの事業内容を理解しているか。	知識		
3	地域包括ケアと地域包括ケアシステムを理解しているか	知識		
4	函館市地域包括支援センター運営方針を理解しているか。	知識		
5	PDCAサイクルの考え方を理解しているか。	知識		
6	担当圏域の特徴(人口動態, 地理的状況, 社会資源等)を理解しているか。	知識		
7	自分の担当する事業について, PDCAサイクルの考えに基づき活動計画を立てることができているか。	遂行		
8	自分の担当する事業について, 活動計画に基づき事業を実施できているか。	遂行		
9	公益的な機関に所属する職員として, 公正で中立性の高い事業運営ができているか。	遂行		
10	市およびセンターのルールに則り書類や記録を作成し, 適切に管理を行うことができているか。	遂行		

番号	評価指標	評価要素	本人評価	最終評価
11	関係法規，市条例を遵守し，個人情報 を 厳重に 取り扱う ことができているか。	遂行		
12	苦情 に対して 誠実 に対応し，再発 防止に 努めると ともに，管理 責任者等 への報告 を 適切に 行うことが できているか。	遂行		
13	他の 職員と 情報を 共有し，協議 して業務 を 遂行する チームアプロ ーチを行 うことができ ているか。	態度		
14	自ら 専門的 知識の 習得や 実力向上 のため，積極 的に自己 研鑽を 図ることが できているか。	態度		
15	各種 会議等 に参加し，セン ター間お よび市と の情報 共有を 積極的 に行うこ とができ ているか。	態度		

【総合相談支援業務】

番号	評価指標	評価要素	本人評価	最終評価
1	総合 相談支 援業務 の目的 を理解 しているか。	知識		
2	相談 受付に おいて，信頼 関係の 構築，相談 内容の 把握，緊急 性の判断 等の適切 な支援 を行うこ とができ ているか。	遂行		
3	相談 受付後，継続 支援が 必要な ケースで は，情報 収集やア セスメン トを行 い，課題 を把握す ることが できているか。	遂行		
4	把握 した課 題に基づ き，セン ターの支 援計画 を立て，適切 な支援 を行うこ とができ ているか。	遂行		
5	必要 に応じ て，セン ターの他 業務や 他のサー ビス，機 関につな ぎ，支援 を終結す ることが できているか。	遂行		
6	地域 包括支 援ネット ワークを 構築する 目的を理 解してい るか。	知識		
7	構築 した地 域包括 支援ネッ トワーク を総合 相談支 援業務に 活用する ことがで きているか。	遂行		
8	自ら 関係機 関や社会 資源等 との新た なネット ワークを 構築する ことがで きているか。	遂行		
9	実態 把握を 行う目 的を理 解してい るか。	知識		
10	高齢 者に関 わったと きには，支 援の有 無に関 わらず実 態把握 を行うこ とができ ているか。	遂行		

【権利擁護業務】

番号	評価指標	評価要素	本人評価	最終評価
1	権利擁護業務の目的を理解しているか。	知識		
2	「函館市高齢者虐待対応支援マニュアル」に記載されている養護者による高齢者虐待への対応を理解しているか。	知識		
3	総合相談等により高齢者虐待が疑われるケースを把握した際、必要な情報を収集し、センター内で共有することができているか。	遂行		
4	高齢者虐待が疑われるケースに対し、市と協議のうえ事実確認を行い、コアメンバー会議で報告・協議を行うことができているか。	遂行		
5	高齢者虐待を受けているケース（疑いも含む）や対応が困難なケースについて、情報収集やアセスメントに基づき支援計画を立て、適切な支援を行うことができているか。	遂行		
6	高齢者虐待を受けているケース（疑いも含む）や対応が困難なケースに対し支援を継続し、モニタリングや評価を行ったうえで、必要に応じて、センターの他業務や他のサービス、機関につなぎ、支援を終結することができているか。	遂行		
7	消費者被害の類型や地域で発生している消費者被害の内容を理解しているか。	知識		
8	消費者被害を受けている高齢者を発見した場合、適切な機関につなげることができているか。	遂行		
9	成年後見制度と日常生活自立支援事業の概要を理解しているか。	知識		
10	成年後見制度や日常生活自立支援事業の利用が必要な高齢者に対し、適切な申立て支援を行うことができているか。	遂行		

【包括的・継続的ケアマネジメント支援業務】

番号	評価指標	評価要素	本人評価	最終評価
1	包括的・継続的ケアマネジメント支援業務の目的を理解しているか。	知識		
2	包括的・継続的ケアマネジメント支援業務における環境整備の目的を理解しているか。	知識		
3	包括的・継続的ケアマネジメント支援における環境整備の実施手順（環境整備の実践プロセス）を理解しているか。	知識		
4	包括的・継続的ケアマネジメント支援業務における介護支援専門員への個別支援の目的を理解しているか。	知識		
5	総合相談等により介護支援専門員への個別支援が必要なケースを把握した場合、支援目的やどの状況まで支援を行うのかを明らかにし、介護支援専門員と合意することができているか。	遂行		
6	介護支援専門員への個別支援を行う場合、支援目的に応じてセンターの役割や立ち位置を適切に判断し、支援を行うことができているか。	遂行		
7	介護支援専門員と合意をした支援目的や状況に達した場合、対応の振り返りや成果の確認を行ったうえで、支援を終結することができているか。	遂行		

【介護予防ケアマネジメント】

番号	評価指標	評価要素	本人評価	最終評価
1	介護保険制度の基本理念を理解しているか。	知識		
2	「介護予防ケアマネジメントマニュアル」の内容を理解しているか。	知識		
3	ICFの考え方を理解しているか。	知識		
4	「介護予防ケアマネジメントマニュアル」に基づき、適切にケアマネジメントを行うことができているか。	遂行		
5	ICFの考え方を活用し、アセスメントを行うことができているか。	遂行		

【地域ケア会議推進事業】

番号	評価指標	評価要素	本人評価	最終評価
1	地域ケア会議の目的を理解しているか。	知識		
2	函館市地域ケア会議体系図の内容を理解しているか。	知識		
3	個別事例から地域課題を抽出するプロセス（日常生活圏域レベルの地域課題の整理）を理解しているか。	知識		
4	総合相談や包括的・継続的ケアマネジメント支援業務における介護支援専門員の個別支援を行う際に、個別ケースの検討を行う地域ケア会議開催の有効性を検討することができているか。	遂行		
5	個別ケースの検討を行う地域ケア会議の企画を行うことができているか。	遂行		
6	地域課題の検討を行う地域ケア会議の企画を行うことができているか。	遂行		